

会計名	平成 21 年度	平成 20 年度	増 減
一 般 会 計	64 億 9,708 万 7 千円	56 億 6,407 万 5 千円	8 億 3,301 万 2 千円
国民健康保険事業特別会計	21 億 5,988 万円	21 億 4,249 万円	1,739 万円
水道事業会計	2 億 3,839 万 9 千円	2 億 5,026 万円	△ 1,186 万 1 千円
老人保健特別会計	2,300 万 1 千円	2 億 2,592 万 9 千円	△ 2 億 292 万 8 千円
公共下水道事業特別会計	3 億 2,499 万 7 千円	5 億 2,280 万 7 千円	△ 1 億 9,781 万円
介護保険事業特別会計	15 億 2,040 万 1 千円	14 億 4,489 万 6 千円	7,550 万 5 千円
後期高齢者医療特別会計	1 億 6,370 万 1 千円	1 億 6,866 万 3 千円	△ 496 万 2 千円
合 計	109 億 2,746 万 6 千円	104 億 1,912 万円	5 億 834 万 6 千円

平成21年度の主な事業

- 【大隅スポーツ交流拠点プロジェクト事業】（まちづくり推進室）
恵まれた自然を活用しながらスポーツと観光による交流人口の拡大を図り、スポーツ産業、観光産業等の振興方策を探るための事業
- 【地球温暖化防止対策推進事業】（まちづくり推進室）
「地域省エネルギービジョン策定等事業報告書」の基本方針に沿って、住民参加型の地球温暖化防止活動を推進する事業
- 【マスターズプロジェクト推進事業】（保健福祉課）
鹿屋体育大学と連携し、高齢者の体力維持・向上を図り、自立した生活の確保を支援する事業
- 【農業後継者対策推進事業】（農林振興課）
新規就農者支援や農業高校との密な連携を行うことにより、次代の町農業を担う優れた農業後継者の育成を図る事業
- 【繁殖雌牛更新対策事業】（農林振興課）
不妊牛、低能力牛の更新で生産率および資質の向上を図り、肉用牛生産農家の経営安定を図る事業
- 【合併処理浄化槽設置補助事業】（水道課）
下水道認可区域外で設置される合併処理浄化槽設置費の一定割合を助成する事業
- 【町道等整備事業】（建設課）
中段牧線、木入道新地線等
- 【学校施設整備事業】（教育委員会管理課）
野方小学校校舎アスベスト撤去工事、小学校遊具新設工事、大崎中学校キュービクル取替工事等
- 【大規模土地改良事業等】（耕地課）
経営体育成基盤整備事業（ほ場整備・長田地区）
農村振興総合整備事業（ほ場整備・岡別府地区）
曾於南部地区県営畑地帯総合整備事業（管水路、農道整備）
県営海岸保全施設整備事業（護岸整備・菱田地区）
農地・水・環境保全向上対策事業（田畑改良・仮宿、永吉地区等）
- 【施設等の整備】
防火水槽新設工事、交通安全施設工事
軽四輪積載車購入、自動体外式除細動器（AED）購入

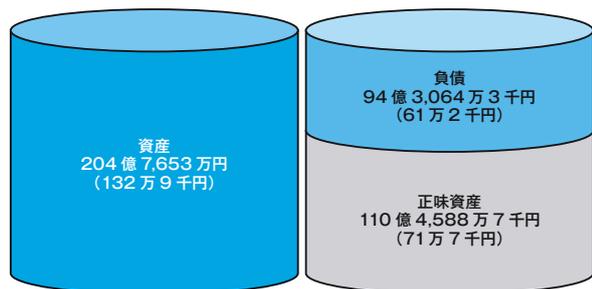
平成 19 年度の大崎町の財政状況

バランスシートと行政コスト計算書

（平成 20 年 3 月 31 日現在）

『バランスシート』と『行政コスト計算書』は、一般企業の貸借対照表と損益計算書に当たるもので、本町の財政状況を示したものです。なお、（ ）内は町民 1 人当たりの金額です。

① バランスシート（一般会計）



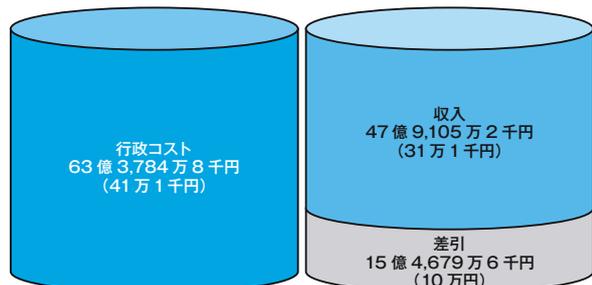
【解 説】

資産とは、庁舎や学校・公園などの公共施設や道路など、町の保有する財産のことです。大崎町の資産は平成 19 年度末時点で 204 億 7,653 万円となっています。

負債とは、町債（町の行う借金）や退職手当引当金のことで、将来、支払いや返済する必要があるものです。平成 19 年度末の大崎町の負債は 94 億 3,064 万 3 千円です。

正味資産とは、資産と負債の差額です。これまでの世代が作り上げ、後世に引き継ぐものと言えます。大崎町の資産は平成 19 年度末時点で 110 億 4,588 万 7 千円となっています。

② 行政コスト計算書（一般会計）



【解 説】

行政コスト計算書は、資産形成につながらない人件費、物件費、扶助費などに着目して、1 年間の行政サービス活動にかかった費用を示すものです。収入額（47 億 9,105 万 2 千円）から行政コスト総額（63 億 3,784 万 8 千円）を差し引いた額（△ 15 億 4,679 万 6 千円）が、平成 19 年度中の正味資産の一般財源などの増減分です。